



# 広報 なかがしま 12月号

踏切事故で老人二人死亡

印鑑登録の切り替え行う (9・1・12・28 発行)

町議選行う。投票率最高% (28)

過去を見て現在を考え未来を豊かに

嵐山町に緑水浴場

「田中業」成田羅田川第

第14回(16) 第14回(16) 第14回(16)

長浜町教育委員会

地域総合教育研究会



県児童生徒発明工夫展

こんどは「星座観測機」で知事賞!

長小の谷川・丸田さんの作品

おとしには最高賞の「知事賞」、去年は「県教育長賞」と連続上位入賞に輝く長浜小学校生徒の作品が、第三十六回県児童生徒発明工夫展でもや知事賞に選ばれました。

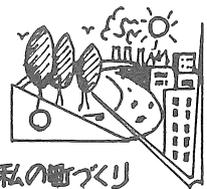
みごと「知事賞」を射止めたのは、六年生の谷川光さんと丸田恵子さんの作った「星座観測機」。天球儀と記録装置と観測筒が完全に連動するよう工夫されており、天球儀で目的の星を探し、観測筒を合わせると、記録装置の赤ランプの光線が星の位置や動きを半球にえがき、この線をチェックすればよいというもので、星の観察が簡単、正確にでき「小学生の域を出た発明」と審査員から激賞されたということです。

今回は県下小中学校合わせて二十八校百四十四点(長小からは二十点)の出品作品から特賞五点、佳作十点が選ばれ、同校生徒の作品はこのうち特賞の中の最高賞一点、佳作三点、努力賞二点を占め、またまたすばらしい成績。特賞の中央審査の結果が待たれます。

また、これらの実績が実って長浜小学校は、団体賞ともいえる優良学校賞に選ばれました。

おめでとう谷川、丸田さん、そして長浜小学校の皆さん。

〔写真は知事賞作品と、これを発明した谷川さん(右)と丸田さん〕



私の町づくり

世の中がめまぐるしく移り行く中で、その流れに遅れないように努力すること  
は、主婦として大変なことだと思えます。

ましてや、町づくりのビジョンなどとてもとても……。

しかし、とは言っても、私もこの町できよの暮し、あしたの暮しに汗を流す一人。夢もあれば悩みも多い主婦。ビジョンとまでは及ばなくとも、ささやかな願いを述べてみることにいたします。

私の場合であれば、今は大きな目標よりも、小さな身近なことから着実に実行してゆくことだと思います。まだ子どもも小さく、一日の時間が今の倍ほどあればと思います。

根づかそう 連帯性と豊かな人情



河口祥子

(33歳)  
長浜・商業

つつ暮している私は、家庭を守るのが精いっぱいですから……。

ところで、教育のむつかしさが論じられる今日このごろ、ごく普通の子どもに育てるとさえむつかしくなりつつあります。公害や複雑な社会情勢の中で、守ることだけでなく、耐えることも教えないければなりません。また、いろいろな催しものに参加し、話し合う場と豊富な知識があればと思いますが、それすらなかなかできないのが現状です。

このような中で、主婦としての役割をどこまで果たせるか……。

一家庭の幸せづくりが、直接町づくりにつながるとは言えないかも知れませんが、家庭を守り、夫を助け働きやすくすることも間接的な町づくりになるのではないのでしょうか。

人にはそれぞれの立場と生き方があります。私はまず自分の立場を見きわめ、自分が社会に果たせる責任を見出すことに始まり、豊かな町づくり、町の発展に働いてくたさっている方々と少しでも力を合わせてゆけば、きっと豊かな町、豊かな家庭づくりにつながっていくものと信じます。

十年近く長浜町を離れて生活をした私たち家族は、この町に住む人々の都会と違ったよい意味での連帯性、そして、人情の豊かさをより強く感じております。そしてどんなに社会が変わっても、この二つがしつかりと根づいていさえすれば、きっと「理想の長浜町」に道は開けてゆくと確信しています。

福祉年金・手当受給者の預貯金利率  
6・75%取り扱  
いの期間を延長

来年5月中旬まで

預金や貯金の利率は、ことし五月六日からの引き下げに続いて、さらに九月にも引き下げられ、たとえば、一般の方の一年定期ものの預金や貯金の場合ですと五月に1%、九月に0・5%引き下げられて現在五・二五%となつていますが、福祉年金や福祉手当受給者の預貯金の利率については五月に0・二五%引き下げられただけで「一定の期間」に預け入れた一年定期の預金または貯金に限り一人百万円までは六・七五%以下の有利な利率のままとなつています。

その「一定の期間」がこのほど延長されることになり、これまでことしの五月十六日から十二月三十一日までの間に預け入れたものに限りとされてきたものを、金融機関では五十三年五月十五日まで、郵便局では五十三年五月二十日までに預け入れたものまで六・七五%の利率扱いとすることになりました。ご活用ください。



〔福祉年金および福祉手当受給者とは、障害福祉年金・母子福祉年金・準母子福祉年金・老齢福祉年金・児童扶養手当・特別児童扶養手当・福祉手当・特別児童健康管理手当・保健手当などのいずれかを受けている方〕

### ▷ あなたと町政の広場◁

約半年間空席となっていた長浜町助役に、前の助役であった増田晴茂さん（五九）の『写真』が、さる十月二十七日に開かれた長浜町議会会で同意され、再び選任されました。

増田さんは、健康上の都合により、菊地町長はじめ周囲の多くの人々の留任の要請をことわり、助役を退職されていまして、その後の強い要請と後任者が決まらない事情から、再び同職席に就任されることになったものです。

## 増田さん

### 『使命の達成』

よってこれを代理するということ非常に重かつ大なる使命があるので、なまはんかな状況でこういう仕事に着くというとはいけないと



心に誓っていたが、後任者ができないというところを含めて、ご要請に抗し切れず、身

## 再び助役に にまい進

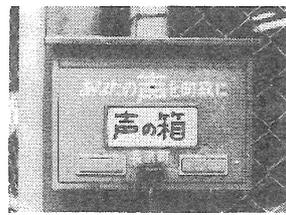
柄をお任せするということ... (中略) : 引き受けたい以上は、体の続く限り使命のまい進に達成し

たい...」とあいさつしました。昭和二十二年に旧大和村役場に助役として奉職いらし約三十年間地方自治の仕事ひとすじに勤め、本町合併後は長浜町役場で税務課長、総務課長を経、昭和四十八年に大野豊助役の後を継いで、西田町長および菊地町長の女房役として一期四年間を補佐してきた人。これで長浜町行政の執行態勢が整ったことになり、ホッと一安心ですね。

## 『キケン、かき根のはみ出し』 また投書 今すぐ点検を

先日、一町民の方から声の箱に「道路にはみ出した家垣の木の枝であやうく目をつくところでした。幸い顔にかすり傷をつくった程度

で済みましたが、このような家垣は一日も早く取り除けてほしい。役場で都合悪ければ警察にたのんで」という投書が寄せられました



た。これと同じような投書はさる四十八年にもありました。いずれも相手を名差した文面でした。たぬ、本文そのまま掲載は控えさせていただきます。頂き代弁させて頂くことになりませんが、このような場所にかき根のある方は、さつそく点検され交通の妨げとならないよう、安全な道路通行ができるよう善処方をお願いいたします。

## 65歳になっても 減額のまま

年金の繰り上げ受給者  
声：私は六十二歳から老齢年金の繰り上げ支給を受けている者です。この十二月で満六十五歳にな

りますが、六十五歳になれば満額の年金がもらえるのでしょうか。  
お答え：いったん繰り上げ請求をして減額した年金を受けている人は、満六十五歳になっても、本来の満額の年金額にはもどりません。一生減額されたままの年金です。あなたの場合、六十二歳から年金の支給を受けていますので、減額率は二八％です。物価上昇などによって将来年金額は変わっても、この率は一生変わりません。したがって、これらのことを考えると、現在特別に生活が困難でないのであれば、やはり六十五歳になって満額の年金を受け取る方が有利と思われるます。

△あなたと町政の広場△は、あなたの声にお答えする、あるいは、あなたの声を紹介するページです。直接おたずねがあったこと、町のことでふと耳にふれたあなたの「声」もスクープしています。お互い生活をしているといろいろなことがあります。とくに町のごとご意見がありましたら、このページがあることを思い出して頂き、どうぞご利用ください。

## 年末郵便は お早目に

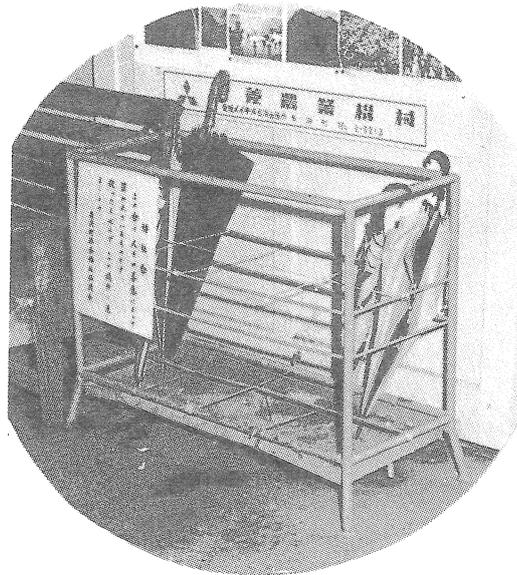
年末の郵便物は平常の四倍にもなります。年賀状や小包の差出しは早目に準備してください。  
▽小包の差し出しは12月15日まで  
▽年賀状の差し出しは12月20日までに。  
▽郵便番号は正しくはつきりと、あて名はくわしくお書きください。

## ××× すぐできる体力づくり

最近、あなたは太りすぎたり、体力がめつかりおとろえたと感じることはありませんか。そのように感じる人のほとんどは、栄養のとりにすぎや運動不足なのです。



要として、  
おとろえを  
防ぐに  
は、特  
別のこ  
とを必  
ず、  
なわ飛びや柔軟体操など軽く汗ばむくらいの運動をするだけで十分です。  
また、栄養のバランスのとれた適量の食事を規則正しくとることも、体力づくりには欠かせません。当然のことながら夜ふかしは禁物です。  
ひごろのちよつとした心がけが体力づくりに役立ちます。



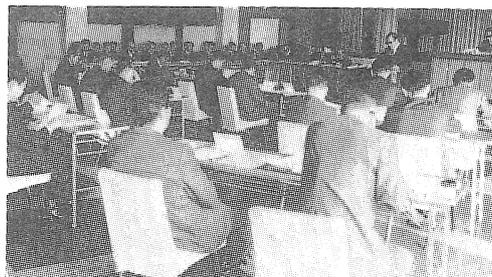
## 「ちんちんちんちん」

これまでに長浜駅に設置した福祉傘は280本。なのいきょうもこれっぽっち。どこへ行ったの？

# 議 会

一般会計予算に今回一億一千七百二十六万八千円が補正されました。そのおもな使いみちは次の通り。

老朽にともなう豊茂伊予鉄バス車庫および宿舎建築工事請負費。白山園（診療所裏）防災工事およびお年寄りの作業所新設工事請負費。上成地区道路（上老松）舗装ほか工事請負費。長浜、沖浦、出海、櫛生の各保育所への自動火災警報装置設備工事請負費。白滝児童交通遊園修繕費。緊急粗飼料増産総合対策事業補助百九十二万一千円。櫛生一号线農道ほか四か所の工事請負費。「長浜音頭」製作委託料および歌詞公募賞金四百八万円。白滝公園遊歩道新設工事請負費。町道須沢ノ込ノ奥線改良工事請負費。長浜ノ保内線改良ほか九線（県営）の負担金二千四百四十万円。櫛生の高松川復旧工事請負



## 議会

### 第3回定例会

長浜町議会第三回定例会が十月二十七日から同月三十一日までの会期中開かれ、助役の選任案件、補正予算など上程された三つの議案と議員提出案件一件をいずれも原案通り可決しました。

また、一般質問では小川儀三郎議員と堤正和議員が合わせて四件の質問を行いました。

可決されたこと、一般質問のおもな内容は次の通り。

### 『長浜音頭』製作費など補正

#### 保育所への自動火災警報装置費も

#### 一般会計

費。長浜港湾工事（県営）負担金三千九百三十三万七千円。町道駒手町線、出海の土居地区など四か所の下水道新設改良工事請負費。消防団大和分団第二部ポンプ蔵置所工事請負費。消防団白滝分団第

### 入選作1月号で発表

長浜音頭の作製については、四百八万円の補正予算が可決されたことで、長浜町民の歌作製委員会（事務所：役場商工課内）では、ただちに町内全戸に歌詞募集のチラシを配付しました。

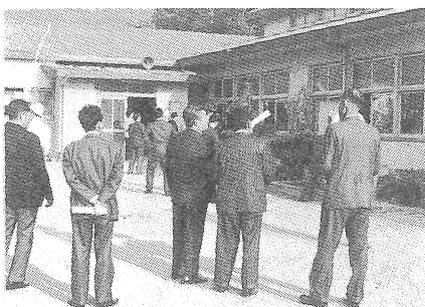
しめ切りはこの十一月末日で、十二月十日までには応募作品から優秀賞一編（賞金五万円）、佳作三編（賞金各一万円）を決



め、本紙昭和五十三年一月号で発表することになっています。ただし、入賞作品にふさわしいものがなかった場合は、再検討ということになりそう。

優秀賞の歌詞は、専門家に審査を依頼して完成作品に仕上げるとともに、作曲は作曲家に依頼。詞曲が完成すればレコーディングし、約二万枚を製造する計画。

よい歌が生まれますように。



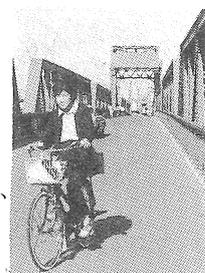
29日は町内各施設の巡視が行われた。（沖浦保育所を視察する各議員）

### 『旧長浜大橋の存続 よい結果が…』 町長の行政諸般報告

議案の審議の前に、町長は行政諸般の報告を行いました。その概要は次の通り。

(1)旧長浜大橋の存続について、8月18日と10月26日に、町議会の議長を始め代表の方々と県当局に対して陳情をしており、近々のうちによりよい結果が出るものと期待している。

(2)国道378号線の改良整備促進について、8月23日、同月24日に、1市3町で作っている国道378号線整備促進協議会に



存続が望まれる旧長浜大橋

よる本省陳情をしており、今回はとくに、この路線全体の総ワクの大幅な増額といったことを中心に、強力に要請をした。

(3)10月14日に高知県で開催された四国四県町村長大会に出席、町政上の大きな課題である町村財政の強化確立や国保制度の改善充実のほか、当面する重要な課題解決のための決議をし、それぞれ国、県などへ強力な要請をして目的達成のために努力することを決議してきた。

#### 町防災無線施設整備工事請負費。

戒川公民館用VTR購入費四十万円。鎌ノ久保線農道災害復旧工事請負費。

今回の補正で当会計予算総額は二十二億五千六百二十七万四千円となりました。

### 助役選任に同意

さる五月八日以来空席になっていた長浜町助役の選任について、町長は前の助役、増田晴茂氏（五九）に長浜を再び選任することで議会の同意を求めた結果、同意されました。（関連記事三ページに掲載）

### 高齢者医療保障 の抜本改革要請 を決議

櫻田和夫議員から「高齢者医療保障に関する抜本改革についての決議書」案件が提出され審議された結果、原案通り可決されました。決議書の文面は次の通り。

高齢者医療保障に関する抜本改革についての決議書

本議会は、以上の趣旨により、政府に対しかねて検討中の高齢者医療保障に関する抜本改革を、昭和五十三年度中に断行するよう要請する。

右決議する。

### そのほか

愛媛県喜多郡長浜町議会  
▽住宅新築資金等貸付事業特別会計予算に今回貸付金など一千二百七十九万八千円が補正されました。

□ 一般質問 □

明らかにする  
意志ない

～ 助役人事のいきさつ ～

小川議員：兵頭信男氏を助役に  
選任することが否決され、増田晴  
茂氏が再選されたいきさつを、町  
民が理事者または議会の当時の関  
係者に質問をするような機会を設  
けた場合、理事者はこれに出席し  
て答えるか、あるいは、みずから  
その成り行きの問題点を明らか  
かにするか。

菊地町長：そういったことの説  
明に出席する意志はない。また、  
今これが正しかったとか悪かった  
など、否決に至ったいきさつを明

老人医療費に  
対する国の抜  
本策が必要

～ 増大する国保負担金 ～

堤議員：国民健康保険会計は年  
々増大の一途をたどり、加入者の  
負担総額は町民税に匹敵するよう  
大なものとなっているが①このま  
まストレートに国保加入者に負担  
をかける考えか②町の財源の持ち  
出しはどの程度になっているか③  
乱診乱療にはどのような対策をも  
っているか。

菊地町長：①については、老人  
の医療費の無料化や高額療養費制  
度の導入により、老人医療費が国  
保財政を圧迫する大きな要因とな  
っており、国の抜本的な施策を待  
つほかはないが、町としても郡あ

対話と協調で

～ 町政の明朗化 ～

小川議員：（助役人事問題を例  
に）一悪かったことは悪かったと  
いうような反省がない限り、町政  
の明朗化はできない。理事者はこ  
れまでのようなことなかれてやっ  
てゆくのか、それとも、どう改め  
てやってゆく考えか。

菊地町長：基本的には、地方自  
治法の本旨に基づいてお互い（町  
理事者と議会）の立場をよく理解  
し、十分に機能が発揮され、責務  
が果たされてゆくような対話と協調  
が大変必要だと考えており、常にそ  
の原点に立ち返って取り組んでゆく  
姿勢で対処してゆくことにより、明  
朗化を図ってゆきたいと考えている。

らかにする考えはない。

るいは県単位で国や県に要請して  
ゆく覚悟である。なお、先に開か  
れた四国四県の町村長大会では、  
高齢者の医療費については、別立  
での医療保険制度を創設してもら  
うなど、抜本的な対策を講じても  
らうよう決議し、政府および国会  
に要請をした。

②については、十二月ごろに医  
療費の値上げが予測されているが、  
これに対しては繰越金の約一千二  
百万円、予備費の一千万円、財政  
調整基金の一部を当てることによ  
って、予想以上の値上がりがない  
限り黒字が保てると思う。

③の被保険者側の乱診について  
は、あくまでも本人個々の自覚の  
問題になってくるので、町では広  
報紙や衛生行事の機会でもPRして  
いる。一方、病院側の乱診につい  
ては医師の業務に属することであ  
るため、行政的にどうチェックす

9月末 24.2%

～ 建設事業費執行率 ～

堤議員：①公共事業に対する予  
算の執行状態はどうなっているか  
財政調整積立基金は役場庁舎の  
建設に当てられるといううちまたの  
話には根拠があるか。もし、そう  
でなければこれを補助事業の推進  
に使ってはどうか②菊地町長は物  
事に取り組むとき（二、三の例を  
挙げ）なぜ、せつばつまってから  
動き出すのか、あまりにも計画性  
がなさすぎるのではないか③長浜  
町の来年度予算はどの程度になる  
か。また、新しい公共事業の計画  
はどのようなものをもっているか  
④次の町長選挙に菊地町長は出馬  
する意志はあるか。

菊地町長：①九月末における公  
共事業等に関する建設事業の場合  
執行率は二四・二％であり、昨年  
の同期より約四％伸びており、年  
度内には完全に執行してゆく方針  
で進めている。なお、財政調整基  
金は土地対策積立金を合わせて七  
千九百万八千円となっているが、  
使いみちについては慎重に取り組  
んでゆきたい。

②については、議員各位のしつ  
正（叱）を頂いて最善の努力を  
払ってゆきたい。

③については、総合基本計画の  
策定の段階で同時に取りまとめを  
している。

④については現在一番大事なこと  
は、そういったことよりも、与え  
られた今の職責をどのように一万  
三千町民の負託に答えて努力して  
ゆくかということが大切な課題で  
あると受け止めている。

身近な風景画にうっとり

長浜町絵を楽しむグループ

初の絵画展好評 150人が鑑賞



家族連れで鑑賞に訪れた方も多く、好評だった第1回  
絵画展展示場

ことし一月に  
誕生したという  
「長浜町絵を楽  
しむグループ」  
の第一回絵画展  
が十月二十九、  
三十日の二日間、  
長浜町体育館大  
ホールで開かれ、  
訪れた鑑賞者約  
百五十人に芸術  
の秋をプレゼン  
トしました。

この日展示さ  
れた絵画は、同  
会の会員（現在  
十人）の力作約  
五十点。ほとん  
どが油絵で、中  
には百号（ハガ  
キ約百枚分の大きさ）や八十号と  
いった大作も数点、また町内の風  
景を描いた作品も多く見られ、訪  
れた鑑賞者から「私たちの町にも  
こんな人がいるとは知らなかった、

うれしいですね」  
「他の展覧会では  
見られない身近な  
風景が描かれてい  
るので、とても親  
しめますね」など  
など、どの人にも  
好評。

同会のメンバー  
は町内の商工業経  
営者、元教員、町  
職員といった職業  
の絵画愛好者で、  
上は六十八歳から  
下は二十三歳の老  
若男女、中には日  
展や県展の入選入  
賞者もいるという  
顔ぶれ。この町  
にも一つくらい洋  
画グループがなく

一一五〇人が観覧

多彩に 第三八〇点 第4回生活文化展

第四回を迎えた中央公民館主催  
のことしの生活文化展は、創造と  
連帯”をテーマに十一月二日から  
四日までの三日間、中央公民館大  
ホールで開かれました。今回は手  
芸品、絵画、書、工作、古木など  
合わせて二百八十五点、菊花九十  
五点のみごとな作品計三百八十点  
が出品され、青年団のパザーなど  
も人気を呼んで約千五百十人の観  
覧者でにぎわいました。来年もお  
楽しみに……。

# 消防署情報

## 注意したい「暖房器」

### 空気乾燥する日 カマド周辺、煙突も

火災の発生にシーズンはないとは言うもののストーブ、たき火など、暖房をほしがる季節だけに、やはり統計的にもこれからが多くなっています。

## これからが「火災シーズン」

これを季節別に見ますと十一月から四月の間が十五件、五月から十月の間が三件となっており、やはりこれから春にかけては「火災シーズン」と言えそうです。

また、これらの火災の内容を見てみますと、一般的には空気の乾燥しているときに多く発生していること、また、特徴として、風呂のカマド付近から発生したものが多く、その原因は①たき口付近が整理整頓とされていなくて、紙クズや



キに燃え移った②ひびがはいつているなどの不良な煙突を使用

## 市町村に比べて長

浜町の人は火災予防意識が高く、予防行政にも大きな成果が上がっています。

ついたり、煙突の備え位置が悪かった③取り灰を紙袋やビニール袋に入れて再燃した一などとなっており、いずれも不注意によるものです。

## 被害額最大

### たたる地理的悪条件

また、長浜町の火災は他の市町村に比べて一件当りの被害額が非常に大きく最大となっており、たとえば昭和五十一年中の場合、(表1)の通りとなっています。

〔表1〕 昭和51年中に発生した建物火災1件当りの被害額

|      |         |
|------|---------|
| 長浜町  | 558万8千円 |
| 内子町  | 382万6千円 |
| 大洲市  | 136万7千円 |
| 五十崎町 | 110万6千円 |

## 救急車出勤数・意識大都市並み

### 51年中 内子町の一・七倍

#### 多い「急病」

救急業務の利用状況をご紹介します。まず、昭和五十一年中の出勤数を例にみますと(表A)の通りで、長浜支署管内では二百三十三件となっており、ほぼ同じ人口である内子町に比べ一・七倍の出勤率となっています。



## 情報

域であることや、そのほか地理的な条件などから建物火災などはほとんどが全焼となる場合が多いため、それに、建物火災の占める割合が高いからです。

れから春にかけてどの家でも利用する暖房器具、中でも最も大きい原因物であるストーブやコタツの取り扱いには十分な注意を払うよう、家族みんなで心がけましょう。

## 沖浦と今坊にも「陽だまりの部屋」

合とほぼ同じ五七・四%を占めており、利用意識が都市型であると言えます。

陽だまりの部屋づくりは、お年寄りの皆さんにもっと人間関係を深めてもらって、より生きがいのある生活に役立ててもらおうと、愛媛県が昭和四十九年度から各市町村と協力して行っているもので、各地域の公民館や集会所の一室にジュウタン、暖房器具、テレビ、水屋、茶器セット、図書、座机など、お年寄りがゆつくりとくつろげ楽しく憩えるように各施設ごとに金額にして約五十万円相当の備品を県と町とが半分ずつ負担して設置するものです。

〔表A〕 昭和51年中救急車出勤状況

| 地区別 | 出勤件数 | 搬送人員 | 1人あたり入当意出件数 |
|-----|------|------|-------------|
| 大洲  | 589件 | 615人 | 154件        |
| 長浜  | 230  | 229  | 168         |
| 内子  | 139  | 144  | 95          |
| 五十崎 | 56   | 63   | 85          |

〔表B〕 昭和51年中の救急事故種別出勤状況比較表

| 事故種別  | 地区別   |       |       |      |     |
|-------|-------|-------|-------|------|-----|
|       | 急病    | 交通事故  | その他   | 計    |     |
| 長浜    | 57.4% | 13.9% | 28.7% | 100% |     |
| 大洲    | 46.5  | 28.7  | 24.8  | 100  |     |
| 内子    | 39.1  | 34.1  | 26.8  | 100  |     |
| 五十崎   | 32.1  | 41.1  | 26.8  | 100  |     |
| 昭和50年 | 10大都市 | 57.6  | 14.2  | 28.2 | 100 |

## 人権問題でお悩みの方は擁護委員へ

みなさんの中で、家族間の人権問題に限らず、隣近所のいやがらせ、借地、借家のめんどごと、そのほか憲法の保障する基本的な人権が犯されたり、離婚、相続、交通事故、登記の問題などでお困りの方は、次の人権擁護委員か法務局へご相談ください。相談は無料です。

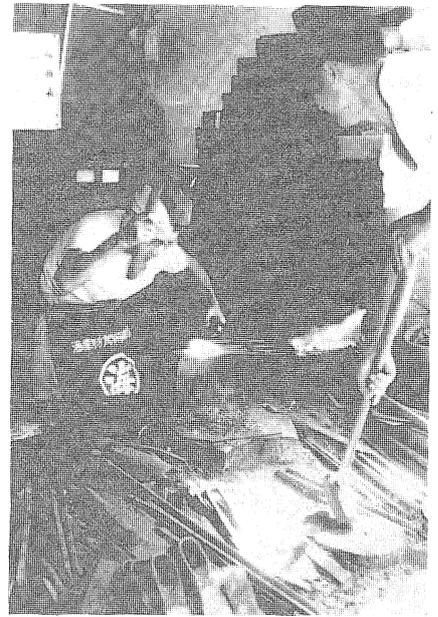
- 長浜町の人権擁護委員 熊野熊雄(長浜本町)
- 平田三盛(出海)
- 土居孝童(柴)

## おねがい

①狭い道路上に自動車や自転車、乱りに置かれていて、消防車や救急車の通行に支障をきたすことが多くあります。一刻を争うことですので、お互いのため

め道路は常に広くしておきたいものです。

②サイレンが鳴ると路上へ飛び出す方が多く、とても危険です。とくに子どもさん「飛び出さないよう」おねがいます。



「トンチンカン」きょうも鑄音を響かせて  
仕事に精を出す山本さん親子

もうなずける。が、カジヤは金属を焼いたり、たいたりして鍛えて器物をつくる所であり、鉄工所は単に鉄材を使って鉄器をつくる。歴史をひもとけば、義行さんの祖父がタンスカジヤ（タンスに取り付ける金具をつくる）、父が農具や家庭器具のカジヤ、そして、それを受け継いだ三代目が義行さん（現在七十一歳）である。「十六歳のときから親父さんに

「ときには八幡浜や松山などから注文があります」ということは、単に同業者が少なくなっただけからというわけではない、これだけの注文がま

た、今なお山本カジヤの健在ぶりを誇れるゆえの一つでもあるようだ。

終戦後しばらく

は町内にも六軒ほどのカジヤさんがあり、山本さんの家でも二人の弟子を雇っていたほどであったという。しかし、農機具の機械化が進むにつれて需要は減少、経営が成り立たなくなると一軒二軒と姿を消し、と言うよりも身近な「鉄工所」とと転身していったというのが実情である。山本さん一軒になつてもう十年というから、私たちが「カジヤ」という工業が忘れられてゆくのも当然であり、若者の中に「鉄工所」と「カジヤ」が同一イメージになつたりするの

## 村のカジヤ、まだまだ健在

後継者も万事OK 山本義行さん一家

鍛えられて」という義行さんは山本家の三男。当時は長男が後継ぎであるといった風潮の定まっていたころにもかかわらず、あえてこの道にかけ五十五年になる。それだけに技術にかける信念は厳しく「値段よりも品」「よい品で長続きを」との経営方針は少しも変わることもなく、今のこの健在ぶりにつながっているようだ。

「今までどうしようかなどと迷ったりしたことは一度もありません。とにかくこの仕事が好きで絶

対にやめてゆける自信があった」という。それは「鉄灰で汚れる仕事だけにイヤで、やはりホワイトカラーのサラリーマンになりたかった」という長男の松造さん（四二）をこの道につなげた大切な要因でもあり、その松造さんも今では「私の作品に文句をつけるくらいになつたから大丈夫」と義行さんに太鼓判を押されている立派な後継ぎである。

「昔のように待っていて来てくれるお客さんだけでは食ってゆけませんので、販売にも力を入れ、両面でがんばつとりまします」と、時代に対応した経営の苦心も伺え、わずかに軒という心細さと七十一歳となつた義行さんを頼もしく支えているようである。ただ、その松造さん夫婦には男児が恵まれず三人の娘さんだけ。「どう考えても私の代までですね」と苦笑い。

「せいで、息をもつかず、仕事にせいで、村のカジヤ、あるじは名高い、はたらき者よ、早起き早ねの、やまい知らず、長年きたえた、じまんのうで、打ち出すすきくわ、心こもる、いと、そつくり山本さんを歌つたようなこの歌「村のカジヤ」もついに文部省唱歌からはずされることになつたと聞く。それにつけて松造さんの娘さんたちは「ここにカジヤがあるのに、文部省に言つてやろうか」と言つてはよく家族を笑わせているという。

## 表彰 \*\*\*

### 清水保健婦に 勲六等瑞宝章

昭和二十年に當時の大和村役場に就職以来約三十年間、町の保健衛生の仕事ひとすじに第一線で住民の健康管理に努めてきた沖浦の清水文子さん（五六）は、真に、この秋の叙勲で「勲六等瑞宝章」が授章されました。



運んで、その予防活動に努めるなど、大きな功績と労苦の跡が伺えます。 今回の愛媛県関係者の授章者五十五人の中では最年少ということ。「受章されるような特別なこともいたしておりませんし、勤めとして当然なことだけをしただけであり、もつたいなくて」と、恐縮する清水さん。私たちの健康の

ために今後ともご尽力頂きますように……。 おめでとうございます。

### 森前総務課長

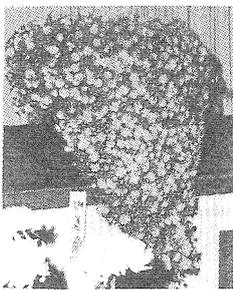
統計行政功労で

長浜町役場前総務課長（現住民課長）の森議さん（五四）は、多年にわたつて地方統計行政に尽くし、多大な功労があつたことにより、この十一月八日愛媛県庁で開かれた第十六回愛媛県統計大会の席上、愛媛県統計協会長から表彰されました。

### 町長賞は小西さん

生活文化展菊花

- 町長賞 小西かほみ（豊茂）
- 教育委員長賞 桐田恵美子
- 親子（今坊）、黒田正九郎（沖浦）
- 教育長賞 豊茂子供会、喜多灘子供会、白滝子供会
- 中央公民館長賞 西岡房子、ゆかり親子（今坊）、大石包（豊茂）
- 連合婦人会長賞 沢田菜子、幸正親子（今坊）、仲尾喜佐子（今坊）
- 佳作 宮田マサ子・信子親子、深井正重・一也親子、片岡愛子・利恵親子、津田高子・直光親子、平松禮、池田政則。以上いずれも今坊。（敬称略）



町長賞に輝いた小西さんの作品



いよいよ師走の風が身にしみるところとなり、冬至の柚湯の香りにしみじみ浸って……と、手紙文の範例が浮んでくる。1年365日(8,760時間)は、あっという間に過ぎたのではなからうか。年の初めにいろいろな目標や誓いを立てて出発したのに、どれほどのことが達成できたのだろうか。ささやかでもいい、目標を持つことが生きがいにつながったのだ。町としても、政治、文化、経済、社会福祉、教育、開発など、町民一体となって歩んだ。昭和49年度に国道に昇格した378号線を肱川河口で結ぶ新長浜大橋の開通式、地域総合教育の推進による家庭・社会・学校総ぐるみの人間作り、諸産業開発など。しかし一方では円高による企業の倒産、青少年非行の低年齢化、ハイジャック事件。でも、お互いの胸中には、家庭づくりや社会奉仕、生業に専念し豊かな町づくりの目標が少しでも達成できた喜びが渦まくのを感じる。今こそ世界の距離は短縮され文化交流はめざましい。日本は東西の接点にあり世界文化交流の主役にあることを誇りとし、世界は一つの自覚に立って、より美しく、和やかで、政治、経済、文化、科学などを創造し、新しさをうちたてたいもの。一年の時の速さをかみしめ、総整理、総反省を忘れないこと。とくに大切な心の塵を払い新しい年に備えよう。

### 人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町  
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう



|     | 11月1日現在                           | 前月との比較                 |
|-----|-----------------------------------|------------------------|
| 人口  | 13,526人<br>(男 6,435人<br>女 7,091人) | 40人減<br>(18人減<br>22人減) |
| 世帯数 | 3,940世帯                           | 6世帯減                   |

## 甘い魔の手口に注意、 恐ろしい覚せい剤

最近、覚せい剤の乱用者が急増しており昨年、県下でも二百四十人が検挙されています。覚せい剤を用いていると、その効用が消失したときの不快感から逃れようと連用するようになります。最近、覚せい剤の乱用者が急増しており昨年、県下でも二百四十人が検挙されています。覚せい剤を用いていると、その効用が消失したときの不快感から逃れようと連用するようになります。最近、覚せい剤の乱用者が急増しており昨年、県下でも二百四十人が検挙されています。覚せい剤を用いていると、その効用が消失したときの不快感から逃れようと連用するようになります。

十二月は、年末調整の月です。サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスの支給のときに源泉徴収されています。しかし、一年間の給与総額に対する税額(年税額)と、給料やボーナスから源泉徴収された税額とは一致しないのが普通です。これは、①年の途中で扶養

### 年末調整



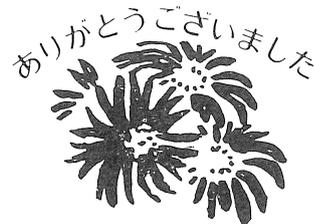
親族の数があること(結婚、出産など) ②生命保険料や損害保険料の控除は、毎月の給料やボーナスからは控除されないこと、などのためです。このため、その年の最後に給与の支払いを受けるときにその差額を精算が行われますが、この手続きを年末調整といえます。



### 結婚

10月長浜町役場届出分(敬称略)

| 住所  | 氏名    | 婚姻届時年齢 |
|-----|-------|--------|
| 長洲市 | 矢野ハヤコ | (四一)   |
| 長浜町 | 小浦三郎  | (五四)   |
| 長浜町 | 庄太三津子 | (二四)   |
| 長浜町 | 森憲二   | (三〇)   |



○豊茂の楠野重年さん(三七)：  
鼓笛バンド用バトン一式を豊茂小学校へ

○今坊の服部勝さん(三四)：  
砂場用砂を喜多灘保育所へ

でたくみに魔の手を差しのべる手口で迫ってきますので、絶対に手を出さないようにしましょう。

### 寄付

○今坊の服部勝さん(三四)：  
砂場用砂を喜多灘保育所へ

### お誕生おめでとう!!

10月届出分(敬称略)

| 住所  | 保護者氏名 | 続柄 | 児名  |
|-----|-------|----|-----|
| 下須成 | 東久男   | 二女 | 裕美枝 |
| 長浜  | 紙本健一  | 長女 | 寛子  |
| 長浜  | 小西一男  | 長男 | 俊徳  |
| 沖浦  | 村上隆志  | 二女 | 雅恵  |
| 沖浦  | 村中義則  | 二女 | 敏康  |
| 沖浦  | 菊地邦彦  | 長女 | 智恵  |
| 長浜  | 高田邦彦  | 二女 | 敦子  |

### おくやみ

10月届出分(敬称略)

| 住所 | 氏名    | 死亡時年齢 |
|----|-------|-------|
| 沖浦 | 武知ハヤ  | (七二)  |
| 豊茂 | 松田永   | (七六)  |
| 今坊 | 大野高吉  | (六七)  |
| 出海 | 上野ハルエ | (八〇)  |
| 仁久 | 藤井起一  | (七二)  |
| 沖浦 | 山田ヒサコ | (六〇)  |
| 長浜 | 大石仁   | (五〇)  |
| 沖浦 | 二宮セキ  | (九二)  |
| 長浜 | 佐野イマヨ | (八七)  |
| 長浜 | 岩城真一  | (六四)  |

心配されていた助役が決まり、また、勲六等瑞宝章の受章者が、一方、児童生徒の発明工夫展では、長小生徒がまた最高賞一展で、ことしの最終号をたくさんの明るい話題で飾ることができ、編集作業も大変早く進めさせて頂きました。表紙は例年の通り行政的な色彩でことし一年を振り返ってみたいのですが、取材不足がここでもたたつてしまい、それを表わすものに成り得ず反省させられました。さて、次号は年明け昭和五十三年、西暦一九七八年の新春号。一年の計は元日にあり……と、とうとうおわりにあやかって、豊かな暮らしをみぞす抱負「私の78年」をまた何人かの皆さんに述べて頂くなど予定しています。では、来る年も元気で目にかかれまますように……。

### 編集後記